

2017年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	文学部 フランス語圏文化学科 2年（留学年次） 2(3)年（帰国年次）
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 パリ第七大学、文学部
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2017年 9月 1日 ～ 2018年 6月 30日 出国日 2017年 8月 28日 最終帰国日 2018年 8月 28日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

私の場合は大きく何かが変わったということはありませんでした。意識が変わったというよりは目標が明確になったという意味で己の方向性を再確認しました。また自分が無知で未熟であるということを再認識出来て良かったと思います。自分のことは良くわかりませんが、周りの人からは変わった、生き生きしている、フランス語が上手になった等の誉め言葉を頂戴しました。どうでしょう。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

ずっと実家暮らしであったので初めての一人暮らしには苦労しました。自分が生活するヴィジョンが見えていなかったが為に、初めて何も無い部屋を見た際には只々呆然としてしまいました。この生活に慣れるまで約4、5ヶ月かかりました。フランス語を喋ることよりも何倍も苦労しましたね。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

当たり前ですが授業によって全く違います。私は単位を絶対に必要としているわけではなかったので様々な分野の授業を選択しましたが、それぞれ個性が出ていて興味深いと思います。特に日本文学の授業はフランス人からみた日本の視点で新たに気づかされることも多く履修していて良かったと思える授業の一つです。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

(記憶が正しければ) 90年代に移転してきたキャンパスだったので、比較的新しく、清潔とは程遠いですが、普通の大学ですね。一部の建物を除いて、どの建物も同じ敷地内に存在するので移動は比較的楽だと思います。メトロやトラムの駅から近いことも魅力の一つかもしれません。パリらしいというよりは東京に近い雰囲気を持っている場所です。高層ビルが立ち並びパリの郊外へと続く高速道路が目の前にあります。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

外国人の学生向けにフランス語の授業が開講されていました。一コマ二時間のものを二つまで選択可能です。grammaire や orale、écrit 等の細かい分野に分かれていたので、自分の弱いところを集中的に学ぶことが出来ます。また授業開始前の八月の終わり頃から、短期語学講座を設けており、授業やフランス語に不安のある方は是非取ってみると良いトレーニングになることでしょう。フランス語レベルのある程度高い方には必要ないかも知れません。この講座にはお金がかかります。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

基本的にわからないことや困ったことは全て友人やバディに尋ねていました。寮関係の問題は同じ階に住む人や管理人さんと話し合っ解決しました。イベント等もあったと思いますが詳しくは存じ上げません。申し訳ないです。オリエンテーションの際にイベントの告知があったような気がします。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

CAF と呼ばれる住宅補助があり、留学生は皆受け取ることが出来ます。家賃の 30%から 40%の補助金を頂けるはずです。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

治安が良いとは言えませんが、エッフェル塔やルーブル等の観光地に比べると良いかもしれません。大学すぐ近くでも事件は起こっていたので、自分の身を守るのは自分次第だと思います。気を抜かずにいる方が良いということですね。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

日本語学科があるために比較的友達を作りやすい環境にあると思います。フランス語に自信のない人には胸を張ってお勧めできる学校です。あるフランス人の友人によるとフランスの一般の大学で外国人が友達を作るのは難しいことであるそうなので、とても恵まれた環境にある大学だと思います。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮 / アパート / ホームステイ / その他 ()

(2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 370€ 、(日本円) 約 5万 円

(3) 食事

食事付き (朝・昼・夕) / 自炊 / その他 ()

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩 / 自転車 / バス / 地下鉄 / その他 ()、計 5 分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

大学から近く、大学寮の中で最も新しく、家賃も最も安いという魅力しかない物件でした。故に倍率がとても高いので、入寮できたことは運が良かったのかもしれませんが。

4. 費用について

(1) 学 費

(現地通貨) 約 、(日本円) 約 円

(2) 渡航方法と金額

飛行機 / 船舶 / その他 ()、(日本円) 約 円

(3) 生活費

(現地通貨) 月額・年額 約 、(日本円) 約 20万 円

※宿舎費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

国際キャッシュカード / クレジットカード / 国際ブランドプリペイドカード / 現金 / その他 ()

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

主に寮費に使わせていただきました。約半年分のお金を払うことが出来ました。ありがとうございました。

5. 保険について

(1) 保険会社名

ジェイアイ傷害火災保険株式会社

(2) 保険料

約30万円

(3) 加入した保険の種類、内容

海外の長期留学のためのプラン。障害からテロ等の対応まで。オプションもつけました。

(4) 感想、良かった点・悪かった点

説明会でお勧めと言われて加入しましたが、説明も丁寧で臨機応変に対応してくれるのでいい保険だと思います。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／船便／SAL 便／航空便／海外宅配便／その他（ ）

(2) 持って行って良かったと思う物

（スーパーに行けるような）サンダル、（女性は）ナプキン

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

特にありません

(4) 持って行けば良かったと思う物

防寒具、スマートフォンの携帯充電器

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

学校に行ってその日に復習をしていました。時間があるときは美術館やオペラ座、公園等にお散歩に行きました。

(2) 週末

美術館やオペラ座、公園等に息抜きに行きました。絵を描いたりお花を生けたり、俳句を詠んでみたり、とにかく自分がリラックスできることをしました。友人と買い物に行ったりランチしたりと色々な方法で休みの日を満喫していました。

8. 後輩へのアドバイス等

楽しんでください。気を張らずにリラックスして過ごすことが留学を楽しむ鍵ですよ。不安などが沢山あると思いますが、なんとかなります。

9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。

ありがとうございました。素晴らしい思い出となりました。